



「work with Pride 2019」にて『PRIDE 指標』のゴールドを受賞致しました

株式会社エフネスは、2019年10月11日に行われた「work with Pride 2019」にて、企業のLGBTについての取組みの評価指標である『PRIDE 指標』において最高ランク「ゴールド」を受賞し、今回で4年連続のゴールド獲得となりました。

エフネスでは就業規則で「(LGBT 支援条項) 従業員は、性自認や性的指向を理由として差別されない。会社は、従業員の性自認や性的指向を尊重し、セクシャルマイノリティが働きやすい環境となるよう配慮する」と定めています。また、全社員を対象にしたLGBT基礎知識研修の実施や希望者へのアライステッカーの配布、同性パートナーの登録など、多様な個性や価値観が認められいきいきと働ける職場の実現を目指しています。

■work with Pride とは (<http://www.workwithpride.jp/>)

work with Pride は、企業などの団体において、LGBT すなわちレズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーなどの性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体です。

■PRIDE 指標とは

『PRIDE 指標』とは、work with Pride が策定した職場におけるLGBTなどの性的マイノリティへの取組みの評価指標のこと。

1.Policy (行動宣言)、2.Representation (当事者コミュニティ)、3.Inspiration (啓発活動)、4.Development (人事制度・プログラム)、5.Engagement/ Empowerment (社会貢献・渉外活動) の5つの項目(各項目1点)に分けて企業の取組みを評価し、5点獲得：ゴールド、4点獲得：シルバー、3点獲得：ブロンズと認定します。

